

意見書様式（修正文案用）
（新たな振興計画(素案)に対する意見）

資料1

第1回部会 素案に対する審議結果(案)

部会名:文化観光スポーツ部会

番号	章	頁	行	新たな振興計画(素案)本文	修正文案等	理由等	審議結果(案)	委員 専門委員
1	4	43	14	① 各地域におけるしまくとぅばの保存・普及・継承の促進	①しまくとぅばの保存・普及・継承の促進	しまくとぅばという言葉には各地域の方言、各地域のという意味が含まれると考えるため、「各地域における」という文言は要らないのではないか。	【原案のとおり】 (理由) 「各地域における」という文言は、しまくとぅばを各地域において保存・普及・継承する取組を促進する、という意図であり、県全体として取組の促進を図っていきたいと考えていることからそのままの表現としたい。	與座博好 専門委員
2	4	43	27	□ 組踊、三線を伴奏楽器とする三線音楽、琉球舞踊その他の伝統芸能等を県民向けに披露する機会の創出や、県民に向けた鑑賞機会の提供と発信を通して、伝統芸能の継承と発展に取り組む。	—	県民が独自の文化に誇りを持ち、継承していくためには、それら文化・芸術に県民が触れる機会を増やすだけでなく、県外(世界)からの評価を得るような視点・施策が必要ではないか。(外からの評価で県民が価値・誇りを再認識することが促進される)	【委員意見を踏まえ修正】 □ 組踊、三線を伴奏楽器とする三線音楽、琉球舞踊その他の伝統芸能等を県民向けに披露する機会の創出や、 <u>広く国内外に向けた鑑賞機会の提供と情報発信を通して</u> 、伝統芸能の継承と発展に取り組む。	倉科 専門委員
3	4	45	12	—	—	社会的課題の解決において、文化の力が発揮できるような振興計画ができないか。 社会的課題の解決において、文化の力が発揮できるような振興計画ができないのか特に近年、福祉や介護の世界と文化の融合がかなり重要視されていると感じる。 福祉や子どもの貧困関係の課題、あるいは高齢者の皆さんの芸能活動を通じた生き生き頑張っている姿など、社会的な課題にもっと連携できるような包括的な振興計画を検討して頂きたい。	【委員意見を踏まえ修正】 □ <u>高齢者や障害者、青少年を含め、広く</u> 県民が、国内外の優れた文化芸術を鑑賞できる機会を拡充し、文化創造勝つその尊さや芸術の感動を体感できる環境づくりに取り組む。 (理由) 45ページの12行目で示しております「 <u>広く</u> 県民」は、高齢者や障害者、青少年などを幅広く含むものとしていただいておりますが、委員のご指摘を踏まえ、文頭に「 <u>高齢者や障害者、青少年等、</u> 」と加筆修正することで、社会的課題の解決への連携をより明確にしたいと考えております。	平田 副部長

意見書様式(修正文案用)
(新たな振興計画(素案)に対する意見)

資料1

第1回部会 素案に対する審議結果(案)

部会名:文化観光スポーツ部会

番号	章	頁	行	新たな振興計画(素案)本文	修正文案等	理由等	審議結果(案)	委員 専門委員
4	4	46	2	ウ 沖縄空手の保存・継承・発展	—	<p>エイサーと比較して、沖縄空手の学校での普及率は低いので、学校にも協力をお願いして空手の普及ができればよいと思う。</p> <p>また、海外の学校から空手の交流をしたいという希望もあるので、海外との交流という点でも空手には可能性がある。</p>	<p>【原案のとおり】</p> <p>学校へ講師を派遣し沖縄空手の実技や歴史等に関する出前講座を実施するなど、県内の教育関係機関や空手関係団体と連携を図り、感性を育む大切な時期である幼少期における空手の体験機会の創出に向けた取り組みを推進することとしております。</p> <p>また、海外の学校との交流については、沖縄空手会館内に設置している「沖縄空手案内センター」を通じて受け入れのコーディネートを行い、沖縄空手会館を拠点に体験プログラムを提供するなど、積極的に取り組んでいきたいと考えております。</p>	小島 専門委員
5	4	46	2	ウ 沖縄空手の保存・継承・発展	—	<p>空手に関して学校教育の中で取り入れている校数とかを目標にしているのか。義務教育課程から高等学校とかも含めて、空手着着用を必須とせず体操着でもよいとするなど、ハードルを下げて学校教育の中で受け入れられるようにしていく必要があるのではないかと思います。</p>	<p>【原案のとおり】</p> <p>学校へ講師を派遣し沖縄空手の実技や歴史等に関する出前講座を実施するなど、県内の教育関係機関や空手関係団体と連携を図り、感性を育む大切な時期である幼少期における空手の体験機会の創出に向けた取り組みを推進することとしております。</p> <p>なお、当該取組を含む施策全体(1-(4)-ウ-①)に係る指標については、県内空手道場における門下生数を指標としております。</p>	東 専門委員

意見書様式（修正文案用）
（新たな振興計画(素案)に対する意見）

資料1

第1回部会 素案に対する審議結果(案)

部会名:文化観光スポーツ部会

番号	章	頁	行	新たな振興計画(素案)本文	修正文案等	理由等	審議結果(案)	委員 専門委員
6	4	46	2	ウ 沖縄空手の保存・継承・発展	—	空手の普及も小学校のときに全員させたらどうか。 小学校のときに空手の型(かた)は体育または運動会で必ず習うものとし、空手のこの型(かた)はしっかりできるというのがあるといいなと思っています。	【原案のとおり】 学校へ講師を派遣し沖縄空手の実技や歴史等に関する出前講座を実施するなど、県内の教育関係機関や空手関係団体と連携を図り、感性を育む大切な時期である幼少期における空手の体験機会の創出に向けた取り組みを推進することとしております。 その中で、委員からご提案のあります小学校における型の演武の導入についても積極的に取り組んでいきたいと考えております。	前田 専門委員
7	4	49	15	□ さらに、組踊やエイサーなど琉球文化の次世代への継承や発展を推進するとともに、ウチナーンチュが誇れる琉球文化を国内外へ発信するなど、首里城に象徴される琉球王国の歴史、万国津梁として独自の文化を築いてきた琉球文化のルネサンスを興す必要がある。	さらに、組踊、空手やエイサーなど琉球文化の	空手は、沖縄県にとって重要な文化財であり、世界で沖縄の一番知られている文化財です。	【委員意見を踏まえ修正】 修正文案のとおり修正する。	ダルーズ 専門委員
8	4	51	11	□ 首里城及びその周辺エリアにおいて、組踊や県内各地の伝統芸能の鑑賞など琉球文化を体感できる機会の創出や、芸術性・エンターテインメント性の高い新たな琉球芸能の創作機会の創出等に取り組む。	組踊、空手や県内各地の伝統芸能の鑑賞など	組踊や舞踊と共に、空手は芸術の面でもキラーコンテンツである。さらに、県が空手のユネスコ登録を目指すことから、琉球文化である空手をしっかり位置づけることを目指す。	【委員意見を踏まえ修正】 修正文案のとおり修正する。	ダルーズ 専門委員